



2017年8月9日
エルピクセル株式会社

報道関係者各位

LPixel、東京大学医学部附属病院を主任研究施設とする「各種診断支援ソフトウェアの学習および性能改善に関する研究」へ参画
～医療画像診断支援システムの精度向上へ～

エルピクセル株式会社（本社：東京都文京区、代表取締役：島原佑基、以下「LPixel」）は、東京大学医学部附属病院を主任研究施設（研究責任者：林直人特任教授）とする「各種診断支援ソフトウェアの学習および性能改善に関する研究（多施設共同研究）」に参画します。本共同研究への参画により、LPixelが研究開発を進める医療画像診断支援ソフトウェアのさらなる精度向上が期待されます。

各種診断支援ソフトウェアの学習および性能改善に関する研究（以下、「本共同研究」）について

診断支援ソフトウェアの研究開発には質・量ともに十分なデータが重要です。そこで、本共同研究では、主任研究施設である東京大学医学部附属病院の診断支援ソフトウェア開発用の症例データベース（以下、CADデータベース）に蓄積されているデータを有効活用することで、診断支援ソフトウェアの研究開発を促進し、診断の効率・精度のさらなる向上を目指します。

本共同研究にて LPixel は、CAD データベースの少量のサンプルデータを活用し、医療画像診断支援ソフトウェア動作検証を行ったのち、東京大学病院内に設置する解析用のワークステーションに LPixel 製ソフトウェアをインストールし、CAD データベースに蓄積された画像データを学習することで精度向上を図ります。質・量ともに十分な画像データを有効活用することで研究開発を加速し、医療の発展に大きく寄与することが期待されます。尚、LPixel は医療機器製造

業(登録番号：13BZ201106)および第二種医療機器製造販売業(許可番号：13B2X10317)を取得しております。また、国内だけでなく海外の医療機関との共同研究も進めており、今後も医療画像診断支援ソフトウェアの普及に向けた取り組みを加速させてまいります。

本共同研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に則り、東京大学大学院医学系研究科医学部倫理委員会の承認を受けて実施されます。長年のバイオメディカルイメージング分野の研究で培ったノウハウを活かし、本共同研究を通じて医療の発展に寄与できるようパートナーと手を携え全力で取り組んでまいります。

エルピクセル株式会社について

エルピクセル株式会社は、ライフサイエンス領域の画像解析に強みを持つ東京大学発のベンチャー企業です。医療・製薬・農業などのライフサイエンス領域に対して画像解析技術とりわけ人工知能技術を応用することで、高精度のソフトウェアを開発してきました。現在、国立がん研究センターをはじめ複数の医療機関と連携し、人工知能を活用した医療画像診断支援の研究開発を進めています。ホームページ: <https://lpxel.net>

本件に関するお問い合わせ

エルピクセル株式会社 広報担当：五十嵐 美樹

TEL：03-6327-3992

Email：pr@lpxel.net